

おいわけ ひ
追分碑

- ◇ 指定日 昭和59年1月23日
- ◇ 所在地 越田
- ◇ 所有者 宮古市

この追分碑は、江戸時代、旅人の交通安全と行き先の道案内を示す標識として道路の要所に建てられた道標のひとつです。

嘉永元年(1848年)に建立されたもので、田老から越田^{こしだ}までの急な坂道を登り終わった地点にあります。ここから北の摂待方面に行く道と海岸の小港に行く道との分かれ道に建てられたものです。

表面には、「右ハこみなと 左ハきたミち」と刻まれています。また、右側面には、「嘉永元年申十月吉日」、左側面には、「宮古町福永」とあります。



高さ 69cm 幅 32cm 厚さ 20cm



石碑拓本